

もっと「わくわくする学校」に向けて

令和7年1月 柳井市立伊陸小学校

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。皆様からのご回答をいただき、集計・分析を行いました。

学校では、1学期末(7月)の学校評価アンケートの結果から表出した「成果の伸長」「課題の解決」をめざし、教育活動にあたって参りました。

成 果	課 題
1 楽しい学校 2 進んであいさつ 3 家族とのコミュニケーション	1 学習に向かう構え (早寝早起き・メディアの使い方・家庭学習) 2 進んで運動に取り組む姿勢 3 自己肯定感の醸成

以下、後期の学校評価アンケートの結果についてご報告いたします。また、1学期末(7月)の結果と比較し分析したものをお示しいたします。

(本校の評価アンケートの回答は、全ての項目で 3.1以上 をめざしています。)



◆全校集計一覧（児童アンケート）

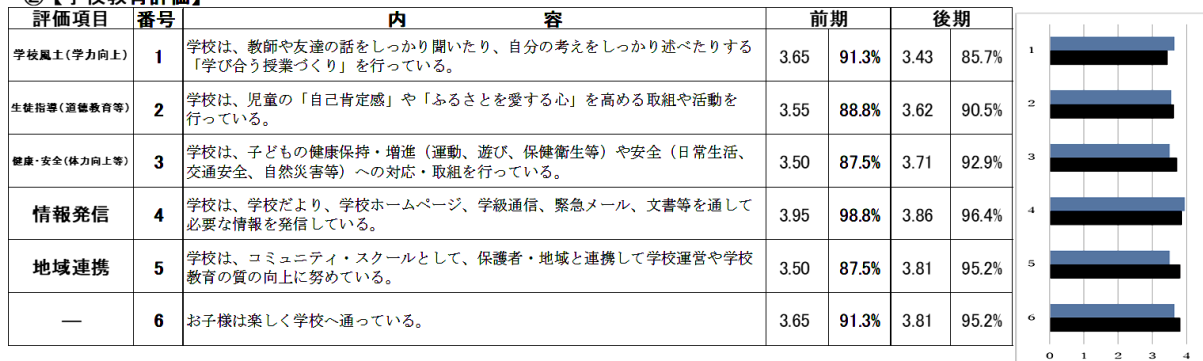


◆全校集計一覧（保護者アンケート）

①【家庭教育評価】



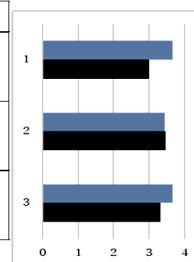
②【学校教育評価】



◆全校集計一覧（地域のみなさま（学校運営協議会委員）アンケート）

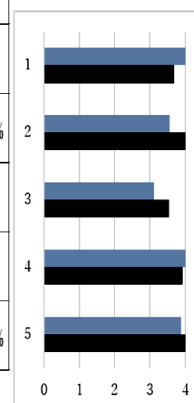
①【地域教育評価】

評価項目	番号	内 容	前期		後期	
知	1	学校のさまざまな教育活動に対し、支援している。	3.22	80.6%	3.00	75.0%
徳	2	子どもたちにあいさつや励ましの声かけを行っている。	3.44	86.1%	3.46	86.5%
体	3	運動会や参観日等、学校に来て子どもたちの様子を参観した。	3.67	91.7%	3.31	82.7%



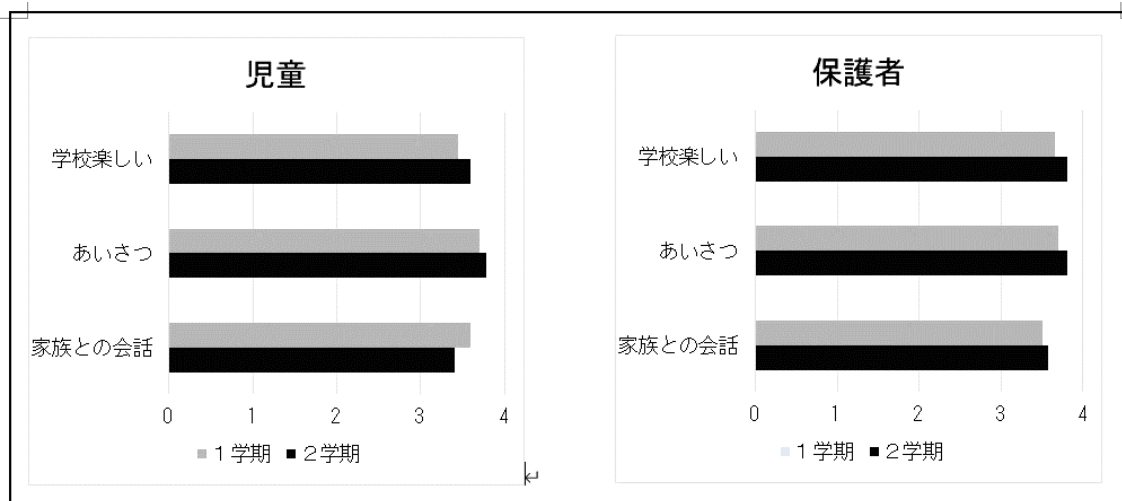
②【学校教育評価】

評価項目	番号	内 容	前期		後期	
学校風土 (学力向上)	1	学校は、教師や友達の話をしっかり聞いたり、自分の考えをしっかり述べたりする「学び合う授業づくり」を行っている。	4.00	100.0%	3.69	92.3%
生徒指導 (道徳教育等)	2	学校は、児童の「自己肯定感」や「ふるさとを愛する心」を高める取組や活動を行っている。	3.56	88.9%	4.00	100.0%
健康・安全 (体力向上等)	3	学校は、子どもの健康保持・増進（運動、遊び、保健衛生等）や安全（日常生活、交通安全、自然災害等）への対応・取組を行っている。	3.11	77.8%	3.54	88.5%
情報発信	4	学校は、学校だより、学校ホームページ、学級通信、緊急メール、文書等を通して必要な情報を発信している。	4.00	100.0%	3.92	98.1%
地域連携	5	学校は、コミュニティ・スクールとして、保護者・地域と連携して学校運営や学校教育の質の向上に努めている。	3.89	97.2%	4.00	100.0%



本校HPより

<成果面の変化>



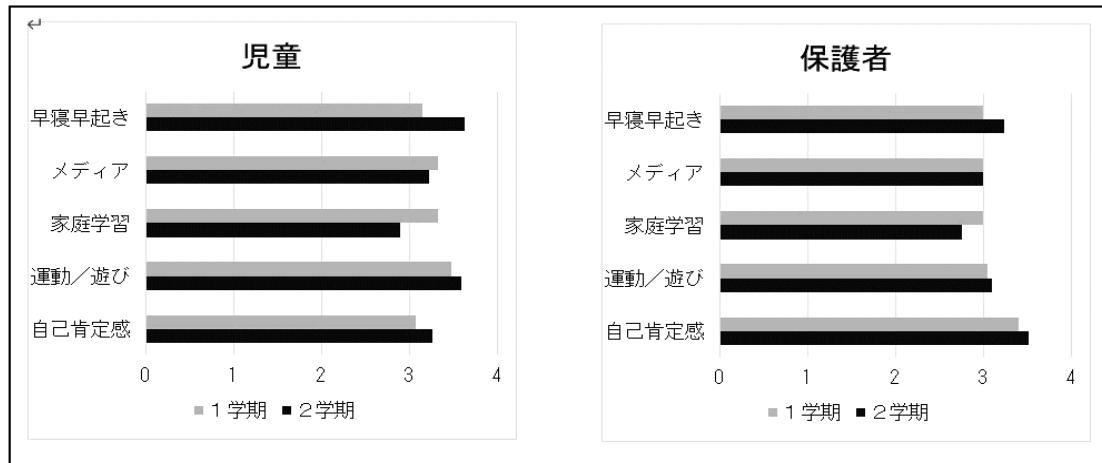
- 「学校が楽しい」という項目では、児童も保護者も肯定的な評価が増えました。体験を重視したさまざまな学習や活動・行事が充実していた2学期は、児童にとって楽しく・豊かな毎日だったのだと思います。学校のことがご家庭での話題にのぼることも多かったのではないのでしょうか。今後も、児童が充実した日々を送れるように努力してまいります。ご家庭でも、お子様に学校の様子について尋ねる等、積極的な言葉掛けをお願いします。



- 「あいさつ」（児童：進んであいさつをしている、保護者：あいさつをするよう声をかけている）の項目では、前期よりもさらに肯定的評価が増えました。年度当初の交通指導記録（保護者の皆様の声）の中の「あいさつの声が大きくなるとよい」という記述をもとに、学校でも折に触れあいさつの大切さを伝え、励ましてきた成果だと嬉しく感じています。家庭・地域からのお褒めの言葉も増えてきました。今後はさらに、状況に応じたあいさつ（来校者の方へ、校外で出会った方へ）ができる子どもをめざして、意識を高めていきたいと思います。

- △ 「家族との会話（コミュニケーション）」の項目では、児童の評価が少し下がっています。原因の一つとしては、児童の成長が挙げられるのではないのでしょうか。成長と共に、自分の時間を大切にしたいと思うようになるのが必然です。そのようなときでも、ご家庭で目を離さずお声掛けいただいていることが保護者の評価の高さからうかがえます。今後は、『メディアコントロール』の一つとして、メディアの時間を減らし、家族の会話を増やすことにも取り組んでいただけたらと思います。学校では、家庭でも話したくなるようなわくわくする学びを展開できるように努めてまいります。

＜課題面の変化＞



- 学習に向かう構え（早寝早起き）の項目については、ご家庭でのお声掛けや児童の自覚により、評価が大きく伸びました。実際、児童の朝の様子が以前よりも生き生きとしており、それは、前述の「進んであいさつ」の肯定評価にもつながっているように思います。
- 「運動／外遊び」の項目は、評価が向上しました。児童は、体育の時間が大好きでいつも張り切って運動に取り組んでいます。また、休み時間にも積極的に外に出る児童が増えました。ボール運動・鬼遊びなど自分の好きな（できる）種目だけでなく、鉄棒・なわとび・持久走など自分の苦手な（克服すべき）種目にも挑戦しています。子どもの時に身についたことは生涯役立つと思います。これからも外遊びを奨励してまいります。
- 「自己肯定感」の項目も評価が向上しました。これは、前述の「学校が楽しい」の評価が伸びたことも要因の一つだと思います。この度、保護者の評価の伸びから、子どもたちのがんばりをほめ、自信をもたせるようにして下さったことが伝わってまいりました。学校では、地域と連携した学びを積極的に取り入れ、主体的・対話的な授業を仕組み、児童にとっての充実した学びとなるよう努めております。また、子どもの思いや願いを形にする活動（子どもたちが企画し運営する集会活動や委員会活動など）も取り入れてきました。今後も、子どもたちが自分の良さ・がんばりを自覚できるよう声掛けをしていきます。



- △ メディアの使用時間を決めることの項目は、やや評価が下がりました。6月に行った保健委員会児童による発表、熟議、すこやかチェック等を通して、意識の高まりは感じました。ご家庭でのお声掛けやルールづくりによって効果が上がると思いますので引き続きご協力をお願いいたします。できることから、可能なところから少しずつ進めていただければと思います。学校でも保健指導・学級活動等で指導を続けて参ります。

- ▲ 家庭学習への取組の項目は、児童・保護者共に評価が下がりました。これは学年が進み、『到達目標』が高くなったことが理由の一つなのではないでしょうか。担任の声を聞いてみると、“子どもたちは家庭学習をきちんと行えている”“質も向上している”とのことです。児童がもっている「もう少しがんばりたい」「もっと向上したい」という思いを大切にしながらさらに励ましていきたいと思います。

アンケートの自由記述より

◆保護者の方より

- 地域との交流や学校間の交流など、貴重な体験をさせていただいておりとても感謝しています。ありがとうございます。
- 参観日に子どもが伸び伸びしている様子を見られて嬉しく思いました。
- 地域の行事に参加できて、親子共々楽しむことができました（伊陸フェスティバル）。毎年恒例になればいいなと思いました。ありがとうございました。
- 宿題をきちんと確認しないといけないと思いつつ、毎日バタバタであり見ることができず反省しています。いつも先生には大変な中ありがとうございます。

◆地域の方より

- 授業研究に、保護者・地域の方が参加する形の授業（ユニット型研修）を取り入れるとよいと思います。
- なかなか学校への協力ができなくて申し訳ありません。協議会の企画運営でも力及ばず、日程がとれないのを申し訳なく思っています。地域に開かれ、情報や連絡などよく地域の方々との交流がなされているものと安心していきます。
- 地域と積極的に関わっている姿にとっても感心しています。校内発表会は、もっと地域の方に見ていただけるように呼びかけてもよいのではないかと思います。今年の神楽、とても上手でした。

貴重なご意見、温かい励ましをありがとうございました。

保護者・地域の皆様と力を合わせて課題を克服し、伊陸小学校が子どもたち、保護者、地域の皆様にとって、もっともっと「わくわくする学校」になるように全力で取り組んでいきたいと思います。

引き続き、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



柳井市立伊陸小学校

